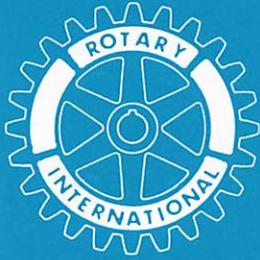


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 池森 由幸
 幹事 足立 一郎
 広報・会報委員長 樫尾 富二

No. 35

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パネルシー

今日の例会

第1407回 平成24年5月8日(火)
 講演 “マンドリン三昧”
 マンドリン音の博物館 館長 南谷 博一 様

先週の例会

第1406回 平成24年4月24日(火) 晴
 友愛の日

◆奉仕の理想

◆ゲスト紹介 杉原 実様(渡邊君ゲスト)

◆出席報告

会員 40(34)名 出席 30名
 出席率 88.24%
 前々回 4/9(修正出席率)96.77%

◆5月誕生日

小山 雅弘君(5/15) 鈴木 聖三君(5/30)



足立幹事報告

- 1) 本日例会終了後、第4回クラブアSEMBリーを開催致しますので担当の方は3階「梅の間」にお集まり下さい
その後、理事役員会を開催いたしますので、現・次年度理事役員の方々はそのまますみお残り下さい
- 2) 次週5月1日は休会となります。5月8日は通常例会ですので、お間違いなきよう宜しくお願い致します
- 3) 30年にわたり千種RCを支えて下さった事務局の太田啓子さんが4月20日付けにて退職されましたのでお知らせ致します

4) 加藤重雄君より陸前高田のお土産を頂いておりますので、お帰りにお持ち下さい

◆加藤重雄君バナー紹介

陸前高田市へ震災ボランティアとして約20日間行って参りました。
 陸前高田ロータリークラブさんのバナーをご紹介致します。



お土産に陸前高田の羊羹をお帰りにどうぞお持ち下さい

◆鈴木聖三親睦委員長報告

当初予定致しておりました5月15日のバス旅行は取りやめになりまして、5月22日に《春季家族会》と致しまして 京都「吉兆」名古屋店にて12:30~15:00迄、ご家族皆様でゆっくり美味しいお食事を召し上がって頂く会に致しました。
 会費は7,000円でございます。ふるってご出席頂きたくよろしくお願い致します。

◆山本眞輔君報告

I.M.に、地区協議会と、ご苦労様ございました。そして太田さん、長い間本当にありがとうございました。



私、スペインで展覧会がございました。表紙が絹谷幸二さん、その中に日本人トップで紹介してくれた本がございますので持って参りました。
 10ページにわたって紹介して頂いております。

作品も何点か載ってございますので、ご興味のある方はご覧戴ければと思います。

◆太田啓子さん挨拶



今日は本当にお時間が無いものですから、ご挨拶のみさせていただきます。
家を出る時に、とても緑が綺麗で名大の所にチューリップがいっぱい咲いていました。“最後に神様から御祝いで頂けたかな”と思っております。
30年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

池森会長挨拶

先週の地区協議会では、三好実行委員長のもと、皆さまのご協力のお陰をもちまして何とかホストクラブを務めることができました。

どうもありがとうございました。心より感謝申し上げます。

当日、私が本会議場で千田ガバナーエレクトと萩原さんとの予行練習に立ち会っておりましたので、点鐘の件で確認をしなかった責めは偏に私にあります。皆様方のご苦勞を思いますと、ただただお詫びするのみです。

大変申し訳ありませんでした。

さて、今日は30年間お務めくださいました太田さんが第一線から下がることになりました。未だ、30周年記念事業までは不定期にお手伝いをお聞きしていますが、常勤でのお務めは今日が最後になります。どうも、長年にわたり千種ロータリークラブの運営にご貢献下さいましてありがとうございました。

今日は、地区協議会報告も控えておりますので、これで会長挨拶とさせていただきます。

地区協議会報告

◆谷口優 会長エレクト報告



平成24年4月15日
午前10時30分から
地区協議会が開催されました。

1. セレモニーに続き、千田ガバナーエレクトから2012年～2013年度の実施方針についての講和がありました。

上記年度の国際ロータリーの会長には田中作次氏が就任され、そのテーマは「奉仕を通じて平和を」と言うものです。

ここで言う平和は、戦争の対極にあるものではなく、1人1人の心の平穏を言われるもので、1人1人が奉仕活動に従事すれば、おのずと平和が訪れるという意味であると説明されました。

このような行いは、ロータリアンの日々活動において4つのテスト、ロータリーの綱領を実践されることであると思われる千田ガバナーエレクトは話されました。国際ロータリーの強調事項としては、①「クラブのサポートと強化」 ②「人道的奉仕の重点化と増加」 ③「公共イメージと認知度の向上」を優先事項とし、④世界フォーラムの開催（ベルリン、ホノルル、広島）⑤地区およびクラブでも平和フォーラムの開催を行って欲しい。開催する2710地区から支援援助の依頼が当地区にも来ているとのこと。この強調事項との関連で地区・クラブによる平和フォーラムの開催を求めています。上記国際ロータリーのテーマを踏まえて、当地区のスローガンとして「Touch the Rotary」（ふれあい 思いやり そして握手）、活動ポイントとしては以下の4点を打ち出されました。

会員増強
東日本大震災 被災高校生支援
地区内交流の活性化
オンツurisボン

①地区内交流とは、当地区のロータリークラブ間の交流で、ガバナー補佐の指示で千種ロータリークラブは南尾張分区の東海ロータリークラブの例会（水曜）へ少なくとも2名の会員が参加することを求められています。

②被災高校生支援は、2520地区を通じて、岩手県下で来年高校へ進学する震災により親を亡くした高校生に対する奨学金を送るという企画です。

3年間を通じて毎月3万円の奨学金を渡すもので、1人のロータリアンにつき毎月5000円で年間6000円、3年で1万8千円を出して頂きたい。そのロータリアン60名が1人の高校生を支援するものです。岩手県下の30名の高校生を支援するので、1800人のロータリアンの協力が要ります。千種の割り当ては、20口（人）で36万円と言う依頼が来ています。

2. 午後から各分科会に分かれて協議会が行われました。次期会長、幹事、会計が出席しました。

主な話しとしては、①地区の拡大（新しいクラブの設立）豊島バスターガバナー ②誇りある会員の増強について ③未来委員会についてロータリー財団の新地区補助金について（7月にロータリー財団によるセミナーを行います） ④次期東日本震災支援プロジェクト委員会を立ち上げと役割として、この委員会では支援に必要な情報を各クラブに流します。震災地区からは支援物資から教育の支援、産業促進支援へと要望の視点が変わってきています。⑤震災高校生支援（新しい奨学制度の創設です）。

3. 午後3時から会員増強セミナーがありました。
現在当地区は本年3月末現在で4910名の会員数です。本年度内で5000名の会員を目標にしています。会員の増加を必要とするのは、より充実した奉仕活動の実践のためには資金の充実が必要だからです。

米山奨学金により毎年800名の留学生を支援していますが、会員減少による資金不足により支援する留学生の数を縮小せざるを得ません。これらのことから会員の獲得および退会防止を各クラブにおいて徹底して行って頂きたい。

女性ロータリアンの獲得、1クラブにつき1人の女性ロータリアンをと言うものです。

このようなことを踏まえて各ロータリークラブは少なくとも会員数の3パーセントの増加を呼び掛けています。

分区にわかれて協議がもたれ、西三河地区は29名の増加、西三河中地区は21名の増加、東三河は26名、東名古屋は66名、西名古屋は40名、東尾張は28名、西尾張は23名、南尾張は19名の増員を目標とすることになりました(合計252名)。千種ロータリークラブにとっても、会員の増加は非常に重要なテーマです。

◆竹内克豊 副幹事報告



第1分科会のテーマは「奉仕を通じて平和を」。

千種ロータリークラブからは大口次期会計、谷口会長エレクトと私の3名が参加しました。

冒頭千田ガバナーエレクトは田中作次次期 RI 会長のお人柄についてエピソードを交えご紹介され、次期自ら掲げられている4つの重点項目(会員増強、東日本大震災被災高校生支援、地区内交流の活性化、オンツォリスボン)についてお話されました。

松前ガバナーはロータリーの友3月号P33の田中作次次期 RI 会長の講演内容を引用し、「許しなさい、忘れなさい、心に平和を」と。

豊島パストガバナーは松尾芭蕉の言葉とされている「不易流行」という言葉をもってロータリーの在り方を語られ、次期拡大委員長としてはあくまで増強プロジェクトを妨げないとされました。

田中ガバナーノミニーは進行時間に配慮されながら、幹事の心得についてお話されました。

その後、次期ガバナー補佐、地区幹事、次期会員増強リーダー、次期財務委員長、次期ロータリー未来委員長、次期東日本大震災プロジェクト委員長、次期被災高校生支援委員長、次期地区会計長の順にそれぞれの立場での説明、挨拶がありました。

最後に次期地区幹事の柳澤氏のご登壇され、ご本人を千田ガバナーの下僕であり、基本は各クラブが中心であると挨拶された後、クラブ交流、世界平和フォーラムへの援助、チャリティーコンサートへの協力、ロータリーカード入会のお誘いなどのお願い事項を挙げられ、閉会となりました。

◆榎尾富二 広報委員長報告



地区協議会 第7分科会
ロータリー財団 報告

ロータリー財団は1917年のロータリー基金を始まりとし、ロータリアンによるポールハリスフェロー、ベネファクター等の善意の寄付により運営されています。

財団による補助金は地元と海外における人道的プロジェクト、奉仕プロジェクトに充てられますが、特に以下の重点6分野に支給されています。

1. 平和と紛争防止・紛争解決、
2. 疾病予防と治療(ポリオ・プラス、他の予防接種)、
3. 水と衛生設備(ダム、橋、連絡道路、水・灌漑設備、トイレ・衛生設備等)
4. 母子の健康(避妊教育、普及)
5. 基本的教育と識字率向上、
6. 経済と地域社会の発展。

本年度のテーマは「未来の夢計画」で、2011.7～12.2に2760地区(4,809名)では804,837ドル(6,519万円)、千種ロータリーでは7,146ドル(57.8万円)の寄付が寄せられています。新地区補助金として地区財団活動資金が、またグローバル補助金として国際財団活動資金が使用されます。

国際親善奨学金制度はロータリー財団発足以来続けている民間レベルでは世界最大規模の奨学金制度で、日本人男女が他国の教育機関で勉強することによって、異なる国民間の理解と友好関係の増進に寄与しています。年間800～1300名の財団奨学生が親善使節として活動しており、2760地区では延べ360名の奨学生が帰国後職業を通じてそれぞれの分野で社会に大きく貢献しています。

またポリオプラスプロジェクトとしてポリオの撲滅を目指しています。1985年の国連40周年を機に5年間で1億人の新生児にポリワクチンの接種を行い、2000年までにポリオを一掃し、2005年にポリオ撲滅を目標としましたが達成できませんでした。2007年ビル・ゲイツ財団が1億ドルを寄付、2008年には更に2億5500万ドルの寄付を申出、ロータリーとしては2008～12に計2億ドルを集め、ポリオ撲滅に再チャレンジしています。

ロータリー財団へのご理解、ご寄付を今後ともよろしくお願いいたします。



◆理事役員会議事録 (4/24)

審議事項

1. 米寿(88歳)等のお祝いの件
最終例会の6月に77歳以上の会員に花束を贈る
次年度からは新年例会にてお祝い 承認
2. 創立30周年事業の骨子について
 - A. 青少年の育成の為の特別講演を益川俊英先生に依頼 来年4月～6月の間の日程にて調整、場所は名古屋市公会堂を予定
 - B. 陸前高田RCを通して寄付金
 - C. 津波被害のあった処への桜の植樹
3. 会員名簿の写真を改めて取りなおす件
ワキタ様(堀江君)に依頼
5月8日を予定、予備日として5月29日
いずれも例会終了後、例会場所にて撮影 承認
4. 会報の題字変更の件
30周年を機に変更してはどうか
バナーの裏を合わせて変更 承認
5. 2760地区VTT派遣スポンサーの件
職業研修チーム派遣メンバーのスポンサー
クラブとなる 承認

報告事項

1. 24RC合同社会奉仕委員会への支援事業申請の件はFピックの支援として4月12日付けにて事業提案書提出済
2. 大川 勝平君より4月2日付けにて退会届提出
3. 小杉 啓彰君より3月23日付けにて休会届提出
休会予定期間 平成24年4月1日より平成25年6月30日
4. 喜多君に引継ぎ、近藤 和幸君 入会届提出
5. 太田啓子さんには引き続き事務局に来て頂くことになりました。週3日、5月21日より10月末日まで

お知らせ

鈴木 理之君の新しい御住所です

〒465-0092

名古屋市名東区社台3丁目216

パールマンション1F

TEL・FAX 052-778-8239



ニコボックス

池森 由幸

三好地区協議会実行委員長はじめ皆様、地区協議会
ホストありがとうございました

加藤 重雄

約20日間陸前高田市で、災害復興ボランティア
活動してきました

お帰りに陸前高田市の羊羹をどうぞ

結婚記念日

小林 明

宮尾、三好、両委員長 御苦勞様でした
会員誕生日祝い

小林 英毅

三好さん 地区協 お疲れ様でした

宮尾 紘司

三好さん・林さん・萩原さん地区協議会お疲れ様
でした

太田さん30年間お疲れ様でした

最後の年はI.M.地区協と大変でしたネ。

感謝、感謝!

今日は6時よりI.M.地区協の打ち上げを行います。

お忘れのないように!

三好 親

地区協議会 ありがとうございます

大口 弘和

三好君 萩原さん 林君地区協議会お疲れ様でした
太田さん30年間お疲れ様でした 感謝です

結婚記念日

竹内 眞三

近年感銘深かった冊子30部

一括寄贈。有縁の諸兄に一部づづ

山本 眞輔

スペインの展覧会をアートメゾンインターナショ
ナルで紹介してくれました お目通し下さい

足立 一郎

萩原喜代子

堀江 宏輝

樫尾 富二

柵木 充明

西川 豊長

大谷 恩

佐久間良治

笹野 義春

鈴木 理之

高橋 智尚

竹内 克豊

舎人 経昭

和田 正敏

吉田 玄

地区協議会お疲れ様でした!

太田さん長い間お疲れ様でした!!

小山 雅弘

地区協議会お疲れ様でした!

太田さん長い間お疲れ様でした

会員誕生日祝い

鈴木 聖三

地区協議会お疲れ様でした!

太田さん長い間お疲れ様でした

会員誕生日祝い 結婚記念日

松居 敬二

地区協議会お疲れ様でした!

太田さん長い間お疲れ様でした

結婚記念日

合計 120,000 円

次回例会 平成24年5月15日(火) 名古屋東急ホテル 4階 調の間
講演“日本フィリピン協会について” 藤田保健衛生大学 リサーチャー
農学博士 Judy Oliva Q. Subere 様